北陸銀行

外国送金事前申込サービス

MX版 操作マニュアル

第1.0版

2025年7月

株式会社北陸銀行

お問い合わせ先

本操作マニュアルに関するお問い合わせは、以下のフリーダイヤルまでお願いします。

当行フリーダイヤル

0120-885-448【受付時間　平日 9:00～17:00】（但し、銀行休業日を除きます）

目次

1. ご利用にあたって　1

1　サービス概要 2

1.1 サービス内容 2
1.2 サービスご利用時間 2

2　取扱通貨について 3

3　ご利用可能環境について 4

4　適用相場について 5

5　お取引の流れ 6

6　外国送金事前申込サービスご利用時のご留意事項 7

7　外為法に基づく支払規制等について 8

2. サービスを利用する　１０

1　ご利用規約の確認・同意 １１

2　依頼内容の入力 １２

2.1 概要 １２
2.2 操作手順 １３

3. 便利な機能　34

1　二次元コードの読み取り 35

1.1 二次元コードの読み取り 35

2　取引データのアップロード・ダウンロード 38

2.1 過去データのアップロード 38
2.2 依頼内容のダウンロード 40

3　添付ファイルの登録・参照 41

3.1 添付ファイルの登録 41
3.2 添付ファイルの参照 43

4　申込書の作成・印刷 44

4.1 申込書の作成・保存 44
4.2 申込書の印刷 46

5　銀行情報の取得・検索 47

5.1 IBAN から銀行情報取得 48
5.2 BIC から銀行情報取得 49
5.3 銀行情報を検索 51
5.4 直接入力 53

1. ご利用にあたって

1 サービス概要

1.1 サービス内容

項目	内容	説明
対象取引	仕向送金	・外国送金および国内あて外貨建送金がお取扱い可能です。 ・送金小切手はお取扱いできません。
お取引内容	依頼内容の入力 申込書の作成	・仕向送金のお申込みにあたり、依頼内容を事前に入力し、申込書を作成することができます。 ・実際の送金お申込み時は、お取引店までご来店いただく必要があります。
ご利用条件	個人（個人事業主含む）・法人の、当行に口座をお持ちのお客さま	・ご利用申込やID登録は不要です。 ・現金での送金はお取扱いできません。
ご利用可能端末	PC スマートフォン・タブレット	ご自宅やオフィスのPCに加え、外出先などからスマートフォンやタブレットでもご利用いただけます。
お取扱店舗※	外国為替取扱店	・お客さまの取引店以外でも、お近くの外国為替取扱店を選択しお申込みいただけます。（入力画面から選択いただけます。） ・外国為替取扱店は、当行ホームページでご確認いただけます。

※ご来店される店舗を指します。

1.2 サービスご利用時間

項目	内容
サービス利用可能時間	銀行営業日の８：00～23：00※

※休祝日、および12月31日～1月３日を除く月曜日～金曜日（金融機関営業日）にご利用いただけます。（システムメンテナンス等により、一時的にサービスを休止することがあります。）

2 取扱通貨について

通貨	個人のお客さま	法人のお客さま
日本円	○	○
米ドル	○	○
ユーロ	○	○
イギリス・ポンド	○	○
カナダ・ドル	○	○
オーストラリア・ドル	○	○
スイス・フラン	○	○
ニュージーランド・ドル	○	○
デンマーク・クローネ	○	○
ノルウェー・クローネ	○	○
スウェーデン・クローネ	○	○
香港ドル	○	○
シンガポール・ドル	○	○
タイ・バーツ	○	○
インドネシア・ルピア	○	○
マレーシア・リンギット	○	○
フィリピン・ペソ	○	○
インド・ルピー	○	○
中国元	×	○
台湾ドル	○	○
韓国ウォン	○	○
メキシコ・ペソ	○	○
サウジアラビア・リアル	○	○
アラブ首長国連邦ディルハム	○	○
南アフリカ・ランド	○	○

3 ご利用可能環境について

外国送金事前申込サービスをご利用いただくためには、ご利用可能な環境を準備いただく必要があります。
■インターネット経由のメールが受信できるメールアドレスをお持ちであること。
■PDF 形式ファイルをご閲覧いただくには、アドビ システムズ社の「Adobe Reader」が必要です。

4 適用相場について

■送金実行日の当行所定の公表電信売相場（TTS）を適用いたします。
■法人（または個人事業主）のお客さまで為替予約のご指定がある場合は、為替予約の相場を適用します。

5 お取引の流れ

Web サイトにて事前入力いただいた仕向送金内容を当行が受付・送金内容を確認した後で来店のご案内をします。ご来店いただき最終お手続き後に送金を実行いたします。

＜お取引の流れ＞

お客さま		北陸銀行
① Web にて送金依頼（事前申込）	→	② 受付 ③ 内容の確認（＊）
⑤ ご来店	←	④ 来店のご依頼
⑥ 最終お手続き（本人確認等）	→	⑦ 送金実行

（＊）P7 の「6.外国送金事前申込サービスご利用時の留意事項」をよくお読みください。

メモ

➢ご来店時は以下のものをお持ちください。

お持ちいただくもの	説明	備考
「依頼番号」の控え	操作完了後に配信されるメール等をご準備ください。	「依頼番号」は入力操作が完了した時点で画面に表示されます。》》》 P.32 参照
通帳	お取引口座の通帳をお持ちください。	通帳式以外の口座の場合は不要です。
お届け印	お取引口座にご登録のご印鑑をお持ちください。	
マイナンバーカード	個人のお客さまで個人番号（マイナンバー）のお届けがお済みでない方はお持ちください	有効期限内のもの
住民票の写しまたは 住民票記載事項証明書	個人のお客さまで個人番号（マイナンバー）のお届けがお済みでない方は、左記のいずれかをお持ちください	・個人番号（マイナンバー）の記載があるもの ・６か月以内のもの
法人番号指定通知書 国税庁ホームページでの 法人番号確認画面の写し	法人のお客さまで法人番号のお届けがお済みでない方は、左記のいずれかをお持ちください。	６か月以内のもの
本人確認書類	個人のお客さまは、運転免許証やマイナンバーカード、在留カードなど、顔写真付きの本人確認書類をお持ちください。	有効期限内のもの
お取引の内容を確認するための書類等	インボイス（商業送り状）、契約書、請求書など	当行ホームページに記載の「ご提出をお願いする書類等（例）」にてご確認ください。

➢個人のお客さまは原則ご本人がご来店ください。ご本人以外が来店された場合、来店された方の本人確認資料や委任状などのほか、当行所定の方法で確認させていただく場合があります。

➢入力操作が正常に完了した場合でも、依頼内容次第ではご来店時にお取扱い不可となる場合もありますので、あらかじめご了承ください。

6 外国送金事前申込サービスご利用時のご留意事項

外国送金事前申込サービスのご利用にあたっては、下記の事項についてご同意いただきます。

●本サービスは仕向送金の依頼内容を事前に入力できる機能をご提供するものであり、仕向送金のお取扱いをお約束するものではありません。

●送金お申込み後、ご来店いただき最終手続きが済むまでの間は、申込完了画面の「お申込み依頼内容のファイル保存」にて申込データを保存いただくようお願いいたします（PC ご利用の場合のみ可能）。

●スマートフォン・タブレットご利用の場合は、申込完了画面の「仕向送金申込書の作成」にて表示される二次元コード付きの［お客様控え］を保存いただくようお願いいたします。

●当行に口座をお持ちのお客さまに限りご利用いただけます。送金資金は、送金依頼人さまの口座から引き落としさせていただきます。

●送金のお申込みを受付後、当行にて送金内容等を確認させていただきます。なお、確認には数日かかる可能性があることを予めご了承ください。

●当行での確認後、電話およびメールにて「確認結果」および「送金の最終お手続きのためご来店いただく日時等をご連絡させていただきます。

●適用する為替相場は送金実行日の当行所定の公表電信売相場（TTS レート）を適用いたします。法人または個人事業主のお客さまで為替予約のご指定があるがある場合は、為替予約の相場を適用します。

●送金申込から送金実行までの間の為替相場変動リスクについてお客さま負担として同意を得たものとしてお取り扱いいたします。

●お申込み時点で送金金額以上の残高がない場合は、お取扱い出来ません。

●現金を送金原資とするお申込みはお取扱い出来ません。また、現金に限らず直前にご入金された資金でのお申込みや送金実行はお取扱い出来ません。

●送金人と送金依頼人が同一でない送金のお申込みはお取扱い出来ません。

●代理送金とみなされる送金のお申込みはお取扱い出来ません。

●真の送金人や受取人が存在するとみなされる送金はお取扱い出来ません。
（複数名による取りまとめ送金や受取人が実質的に複数名存在する送金など）

●マネー・ローンダリング、テロ資金供与および拡散金融への対策の観点から、お取引の目的を証明出来る書類等をご提出いただく場合があります。書類をご提出いただけない場合や、ご提出いただいた書類にて確認が出来ない場合等においては、送金をお取扱い出来ない場合があります。詳細は Web サイトをご覧ください。

●「外国為替および外国貿易法」「米国 OFAC 規制」「犯罪による収益の移転防止に関する法律」等の法令や規制に抵触している、または抵触している可能性があると当行が判断した場合は、送金をお取扱い出来ません。詳細は Web サイトをご覧ください。

7 外為法に基づく支払規制等について

外為法（「外国為替及び外国為替貿易法」）に基づき、金融機関には制裁措置（対北朝鮮、対イラン等）に対する確認義務が課せられております。つきましては、外国送金事前申込サービスをご利用いただく際には、下記の事項についてご確認ください。
なお、法令の改正等により、変更になることがあります。

※外国送金事前申込サービスご利用にあたっては、以下をご確認ください。

【ご確認いただきたい事項】

■「送金理由」欄の入力に関しては、P.27 をお読みください。

■輸入および仲介貿易取引の決済で、商品が以下の品目に該当する場合は、当行にて原産地および船積地の確認をさせていただきます。
大変お手数ですが、送金お申込みの際に「原産地証明書」「売買契約書」「インボイス」「船荷証券」等、原産地および船積地が確認できる資料を添付してください。
ご不明な点については、当行フリーダイヤル（0120-885-448）までご連絡ください。

対象品目			
赤貝	うにの調製品	さるとりいばらの葉	なまこの調製品
あさり	えび	しじみ	はまぐり
あわび	かれい	ずわいがに	ひらめ
うに	けがに	たこ	まつたけ

■輸入の決済で、受取人が法人であり、かつ「受取人住所」が中国の特定都市（吉林省延吉、吉林省琿春、遼寧省丹東）のいずれかに該当する場合には、受取人の実質的支配者の確認が必要となります。

■輸入の決済で、「船積地」（仲介貿易の場合は、さらに「貨物の仕向地」）等が中国の「黒龍江省」、「吉林省」、「遼寧省」のいずれかに該当する場合、北朝鮮に関係する外国送金でないことを確認させていただきます。
大変お手数ですが、送金お申込みの際に「原産地証明書」「売買契約書」「インボイス」「船荷証券」等、船積地等が確認できる資料を添付してください。
ご不明な点については、当行フリーダイヤル（0120-885-448）までご連絡ください。
※輸入および仲介貿易取引の決済で、船積地を入力していただく場合には、必ず船積地の属する都市名をご入力ください。
（注）船積地とは国名ではなく船積地の属する都市名を指します。

■送金理由が輸入決済代金または仲介貿易取引の決済代金で、北朝鮮が原産地または船積地域となる場合には、事前に輸入許可証を確認させていただく必要がございますので、当行フリーダイヤル（0120-885-448）までご連絡ください。

■「送金理由」欄に具体的な理由が入力されてないものや、輸入または仲介貿易の場合で「具体的な商品名」の入力がないもの、「原産地および船積地」等が北朝鮮ではないと確認できないもの、「北朝鮮の核関連計画等に寄与する目的」「イランの核活動等に寄与する目的または大量破壊兵器等に関連する活動等に寄与する目的」で行う送金ではないと確認できないもの、その他当行が上記の事項を満たさないと判断するお申込みは受付できません。

■中国人民元取引については下記の点にご留意ください。（法人のお客さまのみ取扱い可）
（1）受取人は法人をご指定ください。
（2）受取人または受益者が、受取銀行または通知銀行で中国人民元決済が可能であることをあらかじめご確認ください。
（3）受取人が中国人民元決済に必要な手続きができていない場合、受取が遅延する、もしくは受取ができない場合がございます。

（4）お受取人取引銀行のBIC(SWIFT)コードを８桁または11桁で必ず入力してください。またお受取人取引銀行が中国と香港以外の国の場合は、経由銀行名およびそのBIC(SWIFT)コードも経由銀行欄へ必ず入力してください。

（5）CNAP番号は資金の返却・入金の遅延となるため入力しないでください。

2. サービスを利用する

1 ご利用規約の確認・同意

外国送金事前申込サービスのご利用にあたり、サービス利用規約や個人情報の取扱いなどについて事前にご確認のうえ、「同意」していただきます。（同意いただけない場合はサービスをご利用いただけません。）

2 依頼内容の入力

2.1 概要

仕向送金の依頼内容を入力し、申込書を作成・印刷することができます。
入力した依頼内容はデータファイル（P.38 参照）や申込書の二次元コード（P.35 参照）としてダウンロードすることができますので、次回以降アップロードしてご利用いただくことも可能です。

2.2 操作手順

ここではPC画面での操作手順を説明します。（スマートフォン・タブレットでも手順自体は同様です。）

2.2.1 ［ご依頼人情報］を入力し、［次へ］を押します。

1 ご依頼人情報 を入力

お客さまのご住所や名称などを入力してください。

2 次へ を押す

［送金人］の入力画面に遷移します。

》》 P.15 参照

便利

過去の仕向送金申込書からの呼び出しはこちら
申込書に印刷された二次元コードを読み込むことができます。
操作手順は》》 P.35 参照

保存済みの過去データからの呼び出しはこちら
保存済みの過去データを読み込むことができます。
操作手順は》》 P.38 参照

郵便番号から住所を設定
入力した郵便番号を住所に変換することができます。

メモ

➢「ご依頼人情報」は、個人のお客さまと法人のお客さまで入力項目が一部異なりますので、以下のとおり入力してください。（「×」となっている項目は実際には表示されません。）

入力項目	個人のお客さま	法人のお客さま	入力内容
ご住所	○	○	当行に届出の住所または本店所在地など
お名前	○	×	お客さまの氏名
会社名	×	○	「株式会社」などを含む商号
代表者役職・氏名	×	○	役職名および代表者氏名
ご担当者名	×	○	ご来店担当者または連絡先担当者の氏名
お電話番号	○	○	日中帯の連絡先電話番号（ハイフンなし／市外局番含む） ※必ず当行へご登録の電話番号をご入力ください。
お取引口座番号	○	○	円預金口座番号（複数の口座をお持ちの場合は主にご利用の口座）

【凡例】○：入力必須、×：入力不要（非表示）

➢「過去の仕向送金申込書からの呼び出しはこちら」と「保存済みの過去データからの呼び出しはこちら」は、お客さまがお使いの端末によっていずれか一方のボタンが操作可能です。（「×」となっているボタンは実際には表示されません。）

ボタン	スマートフォン タブレット	PC	説明
過去の仕向送金申込書からの呼び出しはこちら	○	×	仕向送金申込書に印刷された二次元コードを読み取ることで、送金内容を入力画面へアップロードすることができます。 PC では二次元コードは読込できません。
保存済みの過去データからの呼び出しはこちら	×	○	過去の取引ファイルを入力画面にアップロードすることができます。 スマートフォン・タブレットでは過去データは読込できません。

【凡例】○：操作可能、×：操作不可（非表示）

➢二次元コードの有効期限は、依頼内容を入力した日付から 180 日間です。有効期限を過ぎた二次元コードはアップロードできませんのでご留意ください。（有効期限は申込書[お客様控え]に表示されています。）
なお、過去データからアップロードする場合はアップロード期限はありません。

➢今回入力した依頼内容は、入力完了画面から申込書（二次元コード）またはデータファイルにダウンロードすることができます。
》》》 P.32 参照

➢「郵便番号から入力」ボタンを押した際に表示されるのは、都道府県および市区町村までです。以降の住所はお客さまが入力してください。

➢入力欄の背景色は以下のとおりです。

背景色	内容	説明
オレンジ	必須入力	必ず入力してください。（入力後は白色表示となります。）
灰色	入力不可	入力できません。
白	任意入力	必要に応じて入力してください。
赤	エラー	入力エラー時に該当項目の背景色が赤色反転します。

➢各入力欄には入力見本がグレー表示されていますので参考にしてください。（入力すると表示は消えますが、入力しなかった場合は再び表示された状態に戻ります。）

2.2.2 ［送金人］を入力し、［次へ］を押します。

1 送金人 を入力

お受取人に通知するお客さまの送金人名義や住所等を英字で入力してください。

真の送金依頼人を入力する場合

2 真の送金人を入力する場合はこちら を押す

［真の送金依頼人］の入力画面へ遷移します。
>>>> P.16 参照
代理送金など、送金人名義と異なる第三者等が真の送金依頼人となる場合に入力してください。
※存在しない場合は入力不要です。

真の送金依頼人を入力しない場合

3 次へ を押す

［送金内容］の入力画面に遷移します。
>>>> P.17 参照

メモ

➢住所欄の各項目は、国ごとに入力要否が異なります。「国名」を選択すると各入力欄の背景色（必須／不可）が変わりますので、これに従って入力してください。（以下、「真の送金依頼人」や「お受取人」などについてもすべて同様です。）

2.2.3 [真の送金依頼人]を入力し、[次へ]を押します。

1 真の送金依頼人 を入力

真の送金依頼人の名称・住所等を入力してください。

2 次へ を押す

[送金内容]の入力画面に遷移します。

P.17 参照

2.2.4 [送金内容]を入力し、[次へ]を押します。

1 送金種類 を選択

2 送金通貨 を選択

3 送金金額 を入力 ⚠

4 送金希望日 を入力

お申込日の翌々営業日以降かつ１ヵ月先までの日付（休祝日を除く銀行営業日）を入力してください。送金希望日での送金が約束されるものではありませんので、あらかじめご了承ください。

5 手数料 ⚠

手数料込（INCLUDE）」を選択することはできません。（送金金額に手数料を含めることはできません。）

6 支払銀行手数料 を選択

7 １行目の お支払方法 を入力

決済方法 を選択

決済金額 を入力

予約番号 を入力

「予約番号」は「決済方法」で為替予約を選択した場合のみ入力必須です。「866-XXXXX」の形式で為替予約スリップに記載の予約番号をご入力ください。(注)為替予約は、予めお申込いただき、当行が許可した法人・個人事業主のお客さまのみご利用可能です（個人のお客さまはご利用いただけません）

お支払方法を分割して指定する場合

8 2～3 行目の お支払方法 を入力

9 送金代り金引落口座（円貨）

送金代り金引落口座（外貨） を入力

送金代り金のお支払方法（円貨払い／外貨払い／両者組合せ）に応じていずれか一方、または双方を入力してください。

10 手数料引落口座（円貨） を入力

「決済方法」が外貨のみ（全額外貨払い）の場合は入力必須です。

ご依頼人情報で入力したお取引口座と、同じ取引店の口座を入力してください。

11 次へ を押す

[お受取人]の入力画面に遷移します。

》》 P.19 参照

メモ

「決済金額」の合計は、「送金金額」と同額になるように入力してください。

- 「お支払方法」は先頭行から順に詰めて入力してください。
- 「手数料引落口座」は「送金代り金引落口座」と異なる口座を指定する場合に入力してください。（手数料は円貨でお支払いいただきますので、送金代り金を全額外貨預金口座からお支払いされる場合は必ず入力してください。）

2.2.5 [お受取人]を入力し、[次へ]を押します。

1 お受取人 を入力

お受取人の名称・住所等を英文で入力してください。

最終受取人を入力する場合

2 最終受取人を入力する場合はこちら を押す

[最終受取人]の入力画面へ遷移します。
>>>> P21 参照
お受取人と異なる第三者等が最終受取人となる場合に入力してください。
※存在しない場合は入力不要です。

最終受取人を入力しない場合

3 次へ を押す

[お受取人取引銀行]の入力画面に遷移します。
>>>> P22 参照

メモ

- お受取人の住所は「その他住所」欄にまとめて入力することも可能です。但し、その場合も「都市名」と「州・省」（必須国の場合）はそれぞれの欄に入力し、「その他住所」欄には入力（重複）しないでください。
  また、「その他住所」欄下の「住所の入力を追加」を押すことで画面に表示されていない項目についても入力が可能となります（入力欄が開きます）ので、分割入力が可能な場合はそれぞれの欄に入力してください。（以下、「お受取人取引銀行」についても同様です。P.22 参照）
- 「その他住所」欄に入力する場合は、住所項目全体の桁数が「105 桁以内」となるよう入力してください。（「105 桁」には各住所項目間の区切り相当 1 桁分を含みます。また、「国名」は 2 桁としてカウントします。）

2.2.6 [最終受取人]を入力し、[次へ]を押します。

1 最終受取人 を入力する

最終受取人の名称・住所等を英文で入力してください。

2 次へ を押す

[お受取人取引銀行]の入力画面に遷移します。

>>>> P22 参照

2.2.7 [お受取人取引銀行]を入力し、[次へ]を押します。

1 お受取人取引銀行 を入力

受取人口座のIBANコード、または受取人取引銀行のBIC（SWIFT）コードを入力して「銀行情報取得」ボタンを押すと、銀行名・支店名などが画面に自動反映されますので、表示された内容をご確認ください。

経由銀行を指定する場合

2 経由銀行を入力する場合はこちら

を押す

[経由銀行]の入力画面へ遷移します。

>>>> P24 参照

経由銀行を指定しない場合

3 次へ を押す

[送金目的・許可等]の入力画面に遷移します。

>>>> P26 参照

便利

IBANから銀行情報取得

入力したIBANコードから該当金融機関のBIC（SWIFT）コードや銀行名・住所を取得することができます。≫≫ P48 参照

BICから銀行情報取得

入力したSWIFT（BIC）コードから該当金融機関の銀行名・住所を取得することができます。≫≫ P49 参照

銀行情報を検索する

BIC（SWIFT）コードなどの検索条件を指定して金融機関を検索することができます。≫≫ P51 参照

メモ

- 「国名」は「送金種類」に応じて以下の国が選択可能です。プルダウンリストに対象国が表示されない場合は、当行フリーダイヤル（0120-885-448）までお問合せください。

送金種類	選択可能な国
海外向	“JAPAN”以外
国内向（自店送金）	“JAPAN”のみ
国内向（本支店宛送金）	
国内向（国内他行宛送金）	

- IBAN採用国の場合、受取人口座は必ず「IBANコード」で指定してください。
  IBAN採用国以外の場合は「その他の口座番号」に入力してください。（国内向け送金の場合は「店番」も必須です。）
  ※IBANコード(International Bank Account Number)とは、口座保有金融機関の所在国、銀行名、支店名、および口座番号を特定するための国際標準です。
- 受取人取引銀行は原則「BIC（SWIFT）コード」で指定してください。
  ※BICコード（Bank Identifier Code）とは、銀行間通信網（SWIFT）において金融機関を特定するための国際標準です。
- 「国別銀行コード」は、米国宛て、または中国本土宛て人民元建て送金など、送金内容により必要となる場合に「BIC(SWIFT)コード」と併せて入力してください。

注意

- 「銀行情報取得」ボタン押しても取得できない場合や、想定と異なる金融機関が表示された場合は、「IBANコード」または「BIC(SWIFT)コード」の入力内容を再度ご確認いただくか、画面右下の「直接入力する」ボタンを押して直接入力してください。（「銀行情報を検索する」ボタンを押すと検索画面が表示されますので、こちらから検索することも可能です。）
- SWIFT非加盟の金融機関を指定される場合も「直接入力」でご対応ください。（SWIFT非加盟の金融機関は「銀行情報取得」や「銀行情報を検索する」ボタンでは検索できません。）

2.2.8 [経由銀行]を入力し、[次へ]を押します。

1 経由銀行 を入力

経由銀行のBIC（SWIFT）コードを入力して「銀行情報取得」ボタンを押すと、銀行名や住所が画面に自動反映されますので、表示された内容をご確認ください。

2 次へ を押す

[送金目的・許可等]の入力画面に遷移します。

>>>>> P.26 参照

便利

BICから銀行情報取得

入力したSWIFT（BIC）コードから該当金融機関の銀行名・住所を取得することができます。
>>>> P49 参照

銀行情報を検索する

BIC（SWIFT）コードなどの検索条件を指定して金融機関を検索することができます。
>>>> P51 参照

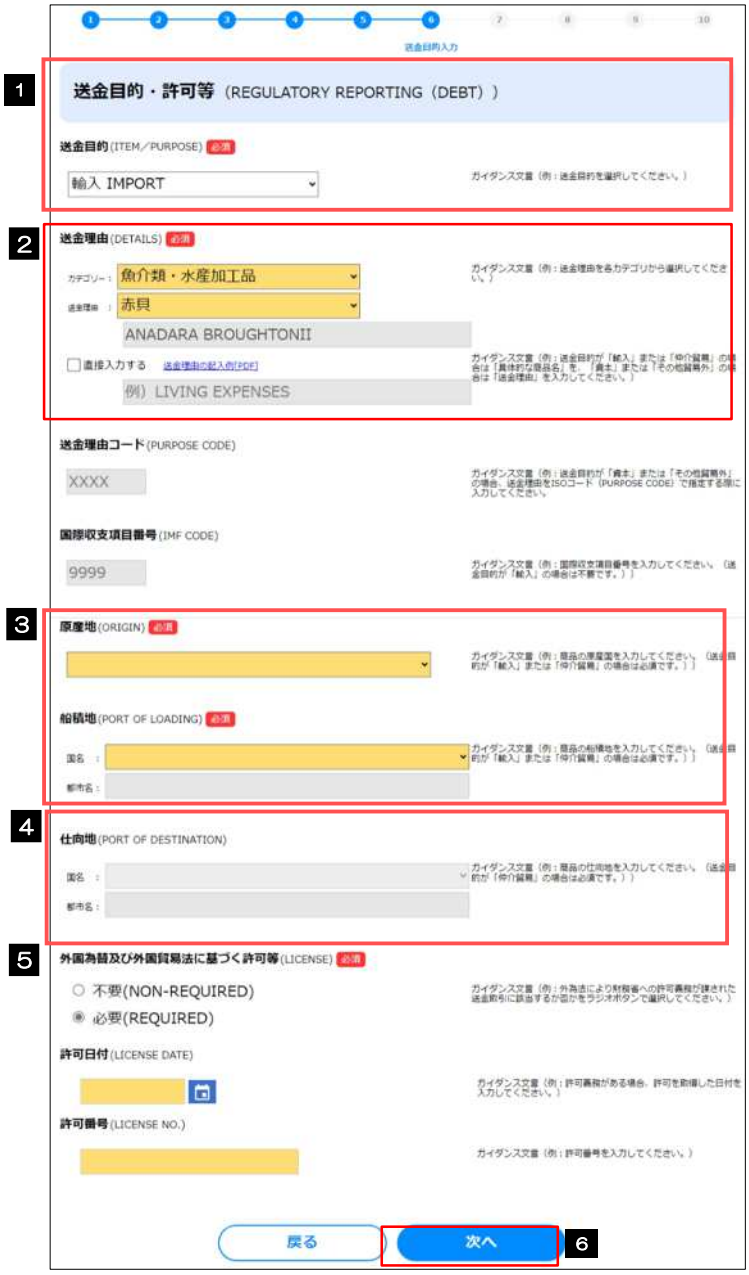
メモ

➢経由銀行を指定される場合は、「BIC（SWIFT）コード」が必須となりますので必ず入力してください。（SWIFT 非加盟の金融機関は指定できません。また、「国別銀行コード」も指定できません。）

注意

- 「銀行情報取得」ボタンを押しても取得されない場合や、想定と異なる金融機関が取得された場合は、「BIC(SWIFT)コード」の入力内容を再度ご確認ください。
- 経由銀行は受取人取引銀行と異なり「直接入力」はできません。(「銀行情報取得」または「銀行情報を検索する」ボタンから、必ずSWIFT加盟の金融機関を指定していただきます。)
  ご希望の経由銀行が指定できない場合は、お手数ですが当行フリーダイヤル(0120-885-448)までご連絡ください。

2.2.9 [送金目的・許可等]を入力し、[次へ]を押します。



1 送金目的 を選択

2 送金理由 を入力

「送金目的」に輸入または仲介貿易を選択した場合、具体的な商品名（英字）を入力してください。

送金目的が“輸入”または“仲介貿易”の場合

3 原産地 船積地（都市名） を入力

「原産地」には国名を、「船積地」には都市名を入力してください（英字）。

送金目的が“輸入”または“仲介貿易”の場合

4 仕向地（都市名） を入力（英字）

5 外国為替及び外国貿易法に基づく許可等 を選択

「必要」を選択した場合は「許可日付」と「許可番号」を入力してください。

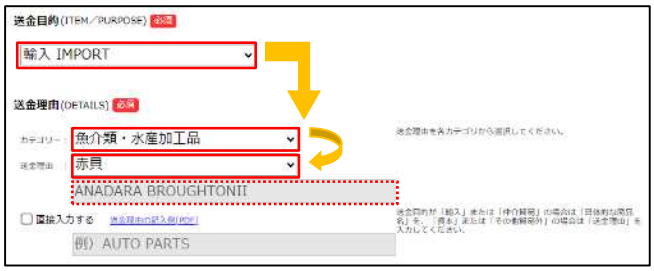
6 次へ を押す

便利

送金理由の記入例[PDF]　送金理由の記入例をPDF形式ファイルでご覧いただけます。
操作手順は>>>>　P.エラー! ブックマークが定義されていません。3 参照

メモ

➢「送金理由」はリストから選択いただけます。
「送金目的」を選択後、「カテゴリー」→「送金理由」の順に選択して、該当の商品品目または送金理由を指定してください。
※海外には「送金理由」の選択欄下に表示される英字内容で通知されます。（変更できません。）



➢選択肢に該当がない場合は「その他」を選択のうえ、選択欄下の入力欄に英語で直接入力してください。
※海外には入力した内容で通知されます。

➢リスト選択を行わず、最初から直接入力することも可能です。
この場合は「直接入力する」をチェックのうえ、送金目的が「輸入」「仲介貿易」の場合は商品品目、「資本」「その他貿易外」の場合は送金理由を英語で入力してください。
※海外には入力した内容で通知されます。

➢「送金理由の記入例」は、送金目的を「資本」「その他」とした場合の貿易外送金理由を掲載しておりますので、参考にしてください。（「輸入」「仲介貿易」の場合の貿易商品については、お客さまで「具体的な商品名」を英語で入力してください。）

2.2.10 [お受取人へのメッセージ]等を入力し、[次へ]を押します。

1 お受取人へのメッセージ を入力する

お受取人に通知する参照番号（各種識別番号など）やその他のメッセージを入力してください。

2 現地当局宛て報告事項 を入力する

送金先国により必要とされる場合、現地当局等が定める送金目的コードやその他必要事項を入力してください。

3 次へ を押す

[金融機関への連絡事項]の入力画面に遷移します。
>>>> P29 参照

2.2.11 [金融機関への連絡事項]等を入力し、[次へ]を押します。

1 金融機関への連絡事項等 を入力

当行からお電話をさせていただきますので、希望の時間帯を入力してください。法人の場合は、ご担当者のお名前も入力してください。

2 添付ファイル を登録

送金先の口座情報が分かる資料や請求書などの確認書類の添付は必須となっておりますので、登録してください。

3 次へ を押す

内容確認画面に遷移します。
>>>> P.30 参照

便利

ファイル選択

添付書類をPDFまたは画像形式のファイルで登録することができます。
操作手順は>>>> P.41 参照

メモ

➢「添付ファイル」は、ご依頼内容により必要書類の添付をお願いする場合がありますので、当行フリーダイヤル（0120-885-448）までご確認ください。

2.2.12 入力内容の確認を行い、[確定]を押します。

1 同意欄 をチェック

「確認事項」をお読みいただいたうえでチェックしてください。
（同意いただけない場合はお取扱いできません。）

2 メールアドレス を入力

確認のため２ヶ所に同じアドレスを入力してください。今回依頼内容の「依頼番号」等の重要な情報を電子メールで送信いたしますので、必ず受信および確認が可能なメールアドレスを入力してください。入力がない場合や、メールアドレスが誤っている場合には受付いたしかねますのでご注意ください。

3 来店店舗 を選択

当行の外国為替取扱店がプルダウン表示されますので、この中から選択してください。

4 来店希望日 を入力

お申込日の翌々営業日以降の日付（休祝日を除く銀行営業日のみ）を入力してください。ご希望に添えない場合がありますので、あらかじめご了承ください。

5 確定 ボタン押す

入力操作が完了します。 P.32 参照

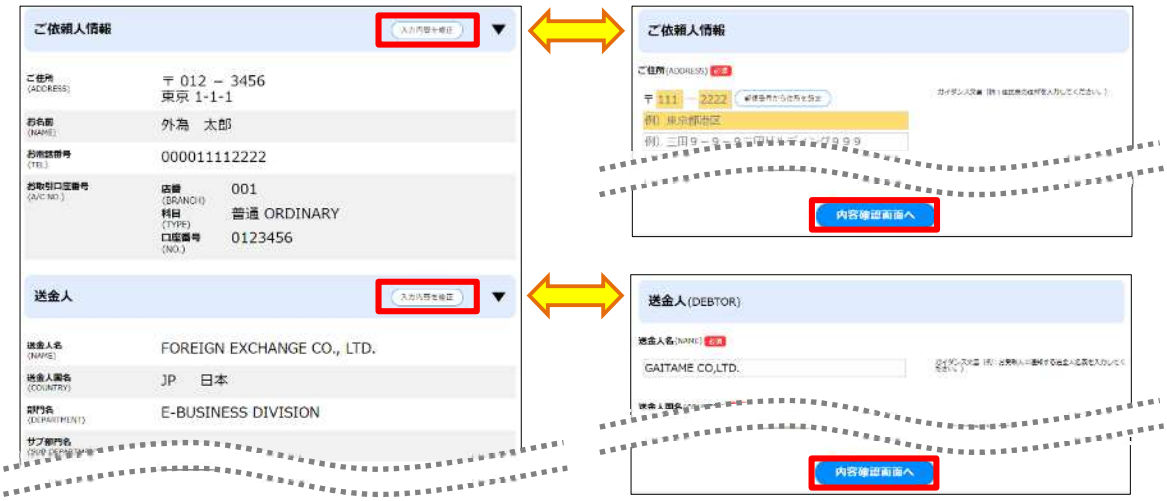
便利

Sample.pdf
が定義されていません。3 参照

お客さまが登録した添付ファイルの内容をご確認いただけます。 P.エラー! ブックマーク

メモ

➢「入力内容を修正」ボタンを押すと、それぞれの入力画面に直接遷移しますので、必要に応じて入力内容を修正してください。（遷移後の各入力画面には「内容確認画面へ」ボタンが表示されますので、押下することで本画面に直接復帰します。）



➢入力いただいた「メールアドレス」あてに、今回ご依頼内容の「依頼番号」を含む重要な情報を電子メールでお知らせします。「依頼番号」は、窓口でのお手続きの際に必要となりますので、当該メールは削除しないようお願いいたします。

➢（依頼番号は完了画面（»» P.32 参照）や申込書でもご確認いただけます。）

2.2.13 依頼内容の入力が完了しました。

1 依頼番号 を控える

ご来店時に窓口でご提示ください。

続けて依頼入力を行う場合

2 続けて新規の入力へ ボタンを押す

入力画面に戻ります。 P.13 参照

サービスを終了する場合

3 終了する ボタンを押す

本画面をクローズします。

注意

- 実際の送金お申込にあたってはご来店いただく必要があります。
- 入力が完了すると当行宛にデータ送信が行われます。
  入力内容を当行で確認したのち、お電話をさせていただきます。その際、来店日時および持参いただきたい物などについて打ち合わせさせていただきます。

便利

仕向送金申込書の作成
申込書をPDF 形式ファイルで作成できます。
操作手順は P.444 参照

依頼内容のファイル保存
入力した依頼内容をファイルに保存することができます。
操作手順は P.40 参照

メモ

➢「仕向送金申込書の作成」と「依頼内容のファイル保存」は、お客さまがお使いの端末によって以下のボタンが操作可能です。（「×」となっているボタンは実際には表示されません。）

ボタン	スマートフォン タブレット	PC	説明
仕向送金申込書の作成	○	○	申込書はいずれも作成可能です。
依頼内容のファイル保存	×	○	スマートフォン・タブレットではファイル保存はできません。

【凡例】○：操作可能、×：操作不可（非表示）

➢作成した申込書（二次元コード）または保存したファイルは、次回以降の入力時にアップロードしてご利用いただけます。
（》》》 P.35 参照）

3. 便利な機能

1 二次元コードの読み取り

1.1 二次元コードの読み取り

申込書に印刷された二次元コードを読み取り、入力画面にアップロードすることができます。⚠

⚠ 注意

➢PC ではご利用になれません。（スマートフォン・タブレットのみの機能です。）

➢二次元コードの読取方法やカメラアプリの起動方法は、お使いの端末により異なります。
ここでは、 iPad Air（第3世代）での操作例を説明しますので、詳細はお使いの端末の取扱説明書等でご確認ください。

1.1.1 二次元コードが印刷された仕向送金申込書兼告知書［お客様控え］を準備します。

1 二次元コードの有効期限を確認する ⚠

⚠ 注意

➢二次元コードの有効期限は、該当の依頼内容が入力された日付から 180 日間です。これを超過した申込書（二次元コード）はご利用になれませんので、別の申込書をご用意いただくか、画面から直接入力してください。»»» P.13 参照

➢ISO 移行前の申込書もご利用になれません※ので、ISO 移行後の申込書をご用意ください。

※当行では、SWIFT 電文の ISO20022 フォーマット移行に伴い、2025 年 9 月より入力画面を ISO 形式の新フォーマットに変更しており、それ以前に作成された旧フォーマットの申込書二次元コードはご利用いただけません。

1.1.1 入力画面で、［過去の仕向送金申込書からの呼び出しはこちら］を押します。

1 過去の仕向送金申込書からの呼び出しはこちら ボタンを押す

2 カメラアプリが起動される

1.1.2 お使いの端末のカメラアプリで、二次元コードを撮影します。

1 撮影画面に二次元コードが表示された状態でシャッターボタンを押す。

2 画像を確認して、「写真を使用」を押す。

注意

- 読み取りに失敗した場合は、再度「二次元コードの読み取り」ボタンを押して読み取りを行ってください。
- 読み取りは必ず「二次元コードの読み取り」ボタンを押下後にアプリが起動された状態で行ってください。
  ホーム画面からカメラアプリや二次元コードの読み取りアプリを起動し、直接二次元コードを読み込んでもアップロードはできません。

1.1.3 二次元コードの内容が画面に読み込まれます。

➢引き続き入力操作を行ってください。》》 P13 参照

➢添付ファイルは読込対象外です。お申込みの都度アップロードをしていただく必要がございます。

➢受取人取引銀行または経由銀行の銀行名・国名・住所は、以下のように読み込まれます。
①二次元コード内の BIC（SWIFT）コードより都度最新の内容を取得して画面に表示します。（銀行名などに変更があった場合は変更後の内容に自動で更新されます。）
②但し、元の取引で BIC（SWIFT）コードが指定されていなかった場合（受取人取引銀行に SWIFT 非加盟の金融機関が指定されていた場合）は、元の入力内容がそのまま読み込まれます。
③受取人口座が IBAN コードで指定され、かつ受取人取引銀行の BIC（SWIFT）コードも指定されていた場合（IBAN コードと BIC（SWIFT）コードが両方とも指定されていた場合）は、銀行名・国名・住所に加え、BIC（SWIFT）コードについても自動で更新されます。（IBAN コードとの対応に変更があった場合は変更後の BIC（SWIFT）コードが読み込まれます。）
但し、該当金融機関の統廃合等により IBAN コードや BIC（SWIFT）コード自体が無効となった場合は読込不可となります（銀行名などが表示されません）ので、その場合はコード内容をご確認のうえ、再度検索などの操作を行ってください。》》 P.47 参照

2 取引データのアップロード・ダウンロード

2.1 過去データのアップロード

保存済みの過去データを入力画面にアップロードすることができます。⚠

⚠ 注意

➢スマートフォン・タブレットではご利用になれません。（PC のみの機能です。）

2.1.1 入力画面で、［保存済みの過去データからの呼び出しはこちら］を押します。

1 保存済みの過去データからの呼び出しはこちら ボタンを押す

2.1.2 ファイルを指定し、［選択］を押します。

1 ファイルを選択 ボタンを押す

「開く」ウィンドウを表示します。

2 アップロードするファイルを選択

3 開く(O) ボタンを押す

「開く」ウィンウが閉じます。

4 選択したファイル名を表示

5 決定 ボタンを押す

メモ

➢過去の入力時に保存したファイル（P.40 参照）を選択してください。（これ以外はアップロードできません。）

注意

➢ISO 移行前の取引を保存したファイルはご利用になれません。ISO 移行後のファイルを選択してください。

2.1.3 ファイルの内容が画面に読み込まれます。

メモ

➢引き続き入力操作を行ってください。»»» P.13 参照

➢添付ファイルは読込対象外です。お申込みの都度アップロードをしていただく必要がございます。

➢受取人取引銀行または経由銀行の銀行名・国名・住所については、IBAN コードや BIC（SWIFT）コードの指定内容により最新の内容が自動で読み込まれます。（申込書二次元コードの読取時と同様です。»»» P.35 参照）

2.2 依頼内容のダウンロード

今回入力した依頼内容をダウンロードすることができます。⚠

⚠ 注意

➢スマートフォン・タブレットではご利用になれません。（PC のみの機能です。）

2.2.1 完了画面で、［依頼内容のファイル保存］を押します。

1 依頼内容のファイル保存 ボタンを押す

2 「ダウンロード」ウィンドウを表示 ⚠

⚠ 注意

➢ **2** はブラウザにより動作が異なります。
※ここでは、「Micorosoft Edge」をご利用時の例として説明しています。

➢ **2** は、画面右上の「設定など」（ ··· アイコン）を押下し、「ダウンロード」を選択することでも表示可能です。

メモ

➢ダウンロードしたファイルは、PC 所定のダウンロードフォルダに保存されます。保存先やファイル名を変更する場合は、該当のダウンロードフォルダにてそれぞれ操作を行ってください。

➢保存したファイルは、次回以降の入力時にそのままアップロードしてご利用いただけます。»»» P.38 参照

➢拡張子は「.csv」のままとしてください。（「.csv」以外に変更するとアップロードできなくなります。）

➢ファイル内容も変更（編集）しないでください。（アップロード時に不具合が発生する場合があります。）

3 添付ファイルの登録・参照

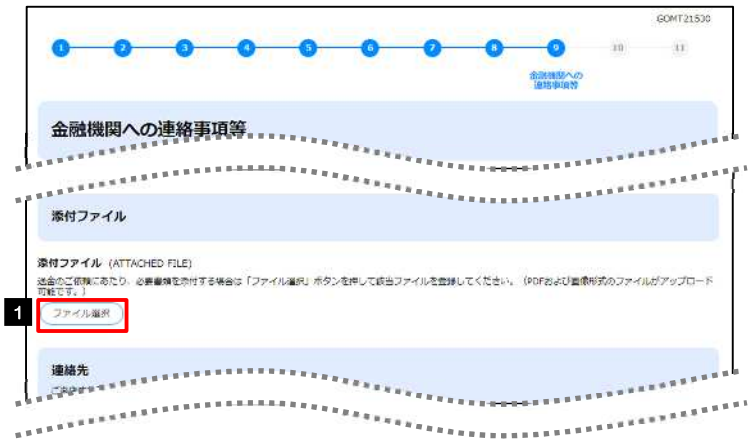
3.1 添付ファイルの登録

添付書類などをPDFまたは画像形式のファイルで登録することができます。
ここでは、PC画面から添付書類をファイル登録する場合の操作例を説明します。

メモ

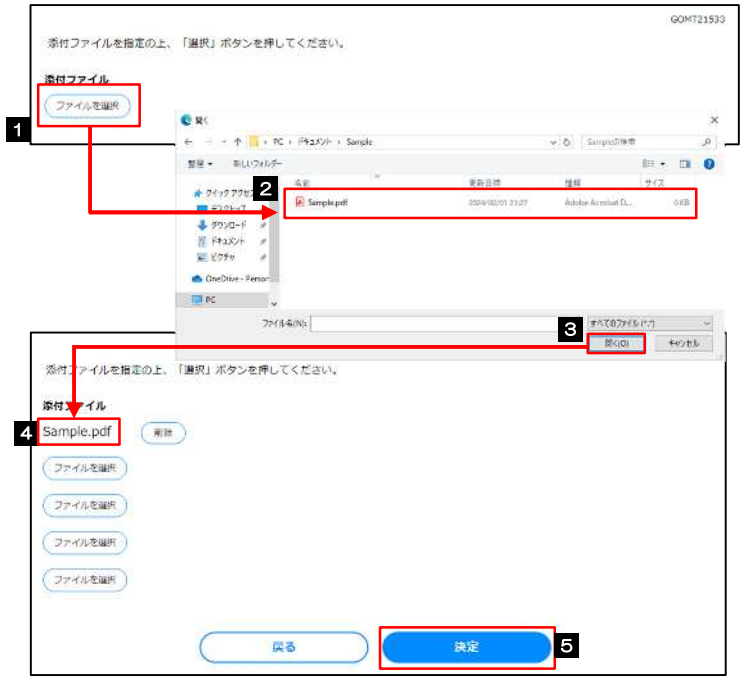
➢スマートフォン・タブレットでの操作方法は、お使いの端末の取扱説明書等でご確認ください。

3.1.1 入力画面で、［ファイル選択］を押します。



1 ファイル選択 ボタンを押す

3.1.2 ファイルを指定し、［選択］を押します。



1 ファイルの選択 ボタンを押す
「開く」ウィンドウを表示します。

2 アップロードするファイルを選択

3 開く(O) ボタンを押す
「開く」ウィンウが閉じます。

4 選択したファイル名を表示

5 選択 ボタンを押す

メモ

➢スマートフォン・タブレットをご利用の場合は、内臓カメラから撮影した画像を直接添付することも可能です。「ファイルの選択」ボタンを押すと該当スマートフォン・タブレット端末の操作選択画面に遷移（①）しますので、カメラアプリを起動（②）し、写真撮影を行う（③）ことで、該当画像が直接アップロード（④）されます。

【ファイル選択画面】

➢添付ファイルは、以下の形式※1で最大５ファイルまで登録可能です。

※1：但し、iPhone または iPad から撮影した画像については、参照する際に「JPEG」形式に変換※2されます。

※2：iPhone／iPad から撮影した画像は、「HEIC」と呼ばれる iOS／iPadOS 独自の形式で記録されますが、Windows など一部の OS やバージョンではサポートされないため、汎用的な画像形式（JPEG）に変換します。

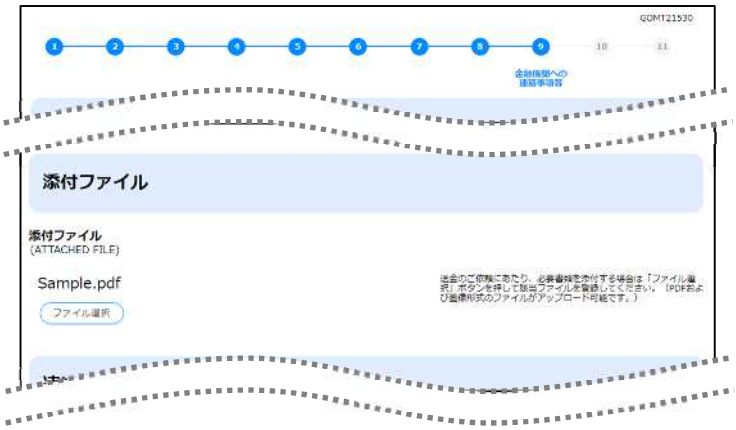
ファイル形式	拡張子	備考
PDF	.pdf	
JPEG	.jpg .jpeg	拡張子は「.jpg」「.jpeg」のいずれも可能です。
PNG	.png	
GIF	.gif	
HEIC	.HEIC	照会時は JPEG 形式（.jpg）に変換されます。

➢ファイル名は 50 桁以内（拡張子込み）、ファイルサイズはいずれも 5MB 以内としてください。

➢既に添付ファイルが登録されている場合は、「削除」ボタンが表示されますので、必要に応じて削除してください。

➢添付ファイルを差し替えしたい場合は、添付ファイルを削除したのち、再度登録してください。

3.1.3 ファイルが登録されました。



メモ

➢元の画面（入力画面）に戻りますので、引き続き操作を続行してください。»»» P.13 参照

3.2 添付ファイルの参照

2. お客さまが登録した添付ファイルを参照することができます。
3. ここでは、PC 画面から添付ファイルを参照する場合の操作例を説明します。

メモ

➢スマートフォン・タブレットでの操作方法は、お使いの端末の取扱説明書等でご確認ください。

3.2.1 確認画面で、［添付ファイル］のリンクを押します。

1 添付ファイル のリンクを押す

2 「ダウンロード」ウインドウを表示 ⚠

3 ファイルを開く のリンクを押す

注意

➢PDF 形式ファイルをご閲覧いただくには、アドビ システムズ社の「Adobe Reader」が必要です。

➢ 2 ～ 3 は、ブラウザにより動作が異なります。
※ここでは、「Micorosoft Edge」をご利用時の例として説明しています。

➢ 2 は、画面右上の「設定など」（ ··· アイコン）を押下し、「ダウンロード」を選択することでも表示可能です。

メモ

➢「HEIC」形式のファイルは 3 の時点で「JPEG」形式に変換されます。（ファイル名が「○○.HEIC」→「○○.HEIC.jpg」に変わります。）》》》 P.42 参照

3.2.2 ファイル内容が表示されます。

メモ

➢他にも、当行が掲載した「送金理由の記入例」（》》》 P.26 参照）も同様の手順でご確認いただけます。（表示された送金理由は、該当の文字列をコピー（Ctrl+C）することで入力画面に貼付（Ctrl+V）することも可能です。

4 申込書の作成・印刷

4.1 申込書の作成・保存

申込書をPDF形式ファイルで作成・保存することができます。
ここではPC画面から作成・保存する場合の操作例を説明します。

メモ

➢スマートフォン・タブレットでの操作方法は、お使いの端末の取扱説明書等でご確認ください。

4.1.1 完了画面で、［仕向送金申込書の作成］を押します。

1 仕向送金申込書の作成 ボタンを押す

2 「ダウンロード」ウィンドウを表示 ⚠

申込書をそのまま印刷する場合

3 ファイルを開く のリンクを押す

申込書が表示されます。 P.46 参照

注意

➢PDF形式ファイルをご閲覧いただくには、アドビ システムズ社の「Adobe Reader」が必要です。

➢ 2～3 は、ブラウザにより動作が異なります。
※ここでは、「 Micorosoft Edge」をご利用時の例として説明しています。

➢ 2 は、画面右上の「設定など」（ ··· アイコン）を押下し、「ダウンロード」を選択することでも表示可能です。

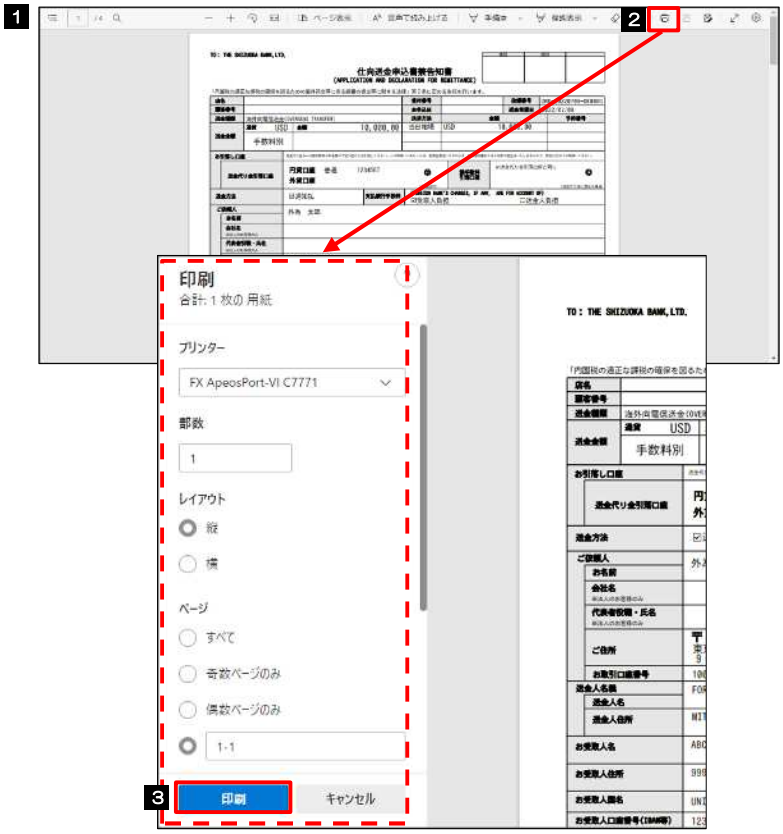
メモ

- ダウンロードしたファイルは、PC 所定のダウンロードフォルダに保存されます。保存先やファイル名を変更する場合は、当該のダウンロードフォルダにてそれぞれ操作を行ってください。
- 拡張子は「.pdf」のままとしてください。（「.pdf」以外に変更するとファイル内容を参照・印刷できなくなります。）

4.2 申込書の印刷

作成・保存した申込書を印刷します。

4.2.1 申込書を表示して印刷します。



1 申込書を表示する

申込書をいったん保存したのちに印刷する場合は、該当の申込書 PDF ファイルを開いてください。

2 印刷 ボタン（プリンターアイコン）を押す

「印刷」ウィンドウを表示します。

3 印刷 を押す

以上でファイルの印刷は完了です。
申込書が印刷されているかプリンタをご確認ください。

5 銀行情報の取得・検索

入力したIBANコードまたはBIC（SWIFT）コードから、銀行名などの銀行情報を取得することができます。
（BIC（SWIFT）コードや銀行名などを入力して検索することも可能です。）
取得した銀行情報は、画面の入力項目に自動で読み込まれます。

メモ

➢入力画面で「お受取人取引銀行」または「経由銀行」を指定する際にご利用いただけます。

➢受取人取引銀行または経由銀行は、以下の方法で入力することができます。

入力方法	入力ケース		入力項目						入力対象		説明
	IBAN採用国	SWIFT加盟金融機関	IBANコード	BIC（SWIFT）コード	国別銀行コード	銀行名	都市名	国名・支店名など	受取人取引銀行	経由銀行	
IBANから銀行情報取得	○	○	●	◎	△	◎	◎	◎	○	×	IBAN 採用国への送金の場合、受取人口座のIBANコードを入力して取得ボタンを押すと、受取人取引銀行のBIC（SWIFT）コードや銀行名などが自動で入力されます。 >>>> P.48 参照
BICから銀行情報取得	×	○	△	●	△	◎	◎	◎	○	○	IBAN 採用国以外への送金、または経由銀行を指定する場合、該当金融機関の BIC（SWIFT）コードを入力して取得ボタンを押すと、銀行名などが自動で入力されます。 >>>> P.49 参照
銀行情報を検索する											検索ボタンを押して検索条件を入力することも可能です。 >>>> P.51 参照
◉ BICコードから検索	―	○	△	●	△	◎	◎	◎	○	○	BIC（SWIFT）コードでの検索後、検索結果の一覧から選択することで、銀行名などが自動で入力されます。
◉ 銀行名・都市名から検索	―	○	△	◎	△	●	●	◎	○	○	銀行名・都市名での検索後、検索結果の一覧から選択することでBIC（SWIFT）コードなどが自動で入力されます。
直接入力する	―	×	△	×	△	○	○	○	○	×	受取人取引銀行がSWIFT非加盟の場合、銀行情報はすべて直接入力してください。 >>>> P.53 参照

【入力項目欄】●：検索条件として入力、◎：自動取得される項目、○・△・×：その他の入力項目（必須／任意／不可）

➢「銀行情報取得」ボタンを押しても取得されない場合や、想定と異なる金融機関が取得された場合は、IBANコードまたはBIC（SWIFT）コードの入力内容を再度ご確認いただくか、「銀行情報を検索」でご対応ください。

➢SWIFT非加盟の金融機関には対応しておりませんので、その場合は「直接入力」でご対応ください。

➢経由銀行はSWIFT加盟が前提となるため、「直接入力」はできません。（任意の非加盟金融機関等は指定できません。）
また、「直接入力」ではBIC（SWIFT）コードは指定できません。（入力された場合も無効とします。）

➢米国 ABA ナンバーなどの国別銀行コードは取得・検索の対象外ですので、必要に応じて依頼画面から入力してください。

5.1 IBANから銀行情報取得

5.1.1 IBAN コードを入力し、[IBAN から銀行情報取得]ボタンを押します。

1 IBAN コード を入力する

2 IBAN から銀行情報取得 ボタンを押す

5.1.2 銀行情報が反映されました。

1 銀行情報を反映

取得した BIC（SWIFT）コード、および銀行名・国名・住所が表示されます。

メモ

- 画面に反映された BIC（SWIFT）コード、および銀行名・国名・住所は、IBAN コードの入力内容も含め変更できません。入力しなおす場合は「銀行情報をクリア」ボタンを押してください。
- 国別銀行コードは自動反映後も入力可能ですので、必要に応じて入力してください。

5.2 BICから銀行情報取得

5.2.1 BIC（SWIFT）コードを入力し、[BIC から銀行情報取得] を押します。

1 BIC（SWIFT）コード を入力する

2 BIC から銀行情報取得 ボタンを押す

5.2.2 銀行情報が反映されました。

1 銀行情報を反映

取得した銀行名、国名および住所が表示されます。

メモ

- 画面に反映された銀行名・国名・住所は、 BIC（SWIFT）コードの入力内容も含め変更できません。
  入力しなおす場合は「銀行情報をクリア」ボタンを押してください。
- 受取人取引銀行の場合、国別銀行コードは自動反映後も入力可能ですので、必要に応じて入力してください。（受取人口座についても変更可能です。）
- IBAN コードを入力した場合も「BIC から銀行情報取得」は可能ですが、この場合は入力した IBAN コードと BIC（SWIFT）コード（および自動反映された銀行名・国名・住所）との整合性はチェックされませんので、ご留意ください。

5.3 銀行情報を検索

5.3.1 [銀行情報を検索する]ボタンを押します。

1 銀行情報を検索する ボタンを押す

銀行情報検索画面に遷移します。

5.3.2 検索条件を入力して、[絞り込み]を押します。

1 検索方法 を選択する

「BIC コードから検索」または「銀行名・都市名から検索」のラジオボタンを選択します。

2 検索条件を入力します。

3 絞り込み ボタンを押す。

検索結果の一覧画面を表示します。

メモ

➢以下の検索条件が指定可能です。
- BIC コードから検索：「BIC（SWIFT）コード」（必須／前方一致）
- 銀行名・都市名から検索：「銀行名」（必須／部分一致）および「都市名」（任意／部分一致）

➢BIC コードで検索する場合、末尾３桁が「XXX」の 11 桁コードは検索できません（８桁コードのみ検索対象となります）ので、該当金融機関の本店などを検索する場合は、末尾の「XXX」を除く８桁以内で入力してください。（末尾が「XXX」でない 11 桁コードは検索可能です。）
なお、「BIC から銀行情報取得」（P.49 参照）では８桁または 11 桁（「XXX」あり）のどちらでも検索可能です。

5.3.3 検索結果の一覧より銀行情報を選択します。

1 BIC（SWIFT）コード のリンクを押す。

入力画面に戻ります。

メモ

➢一覧の検索結果は 100 件まで表示されます。

5.3.4 依頼画面に銀行情報が反映されました。

1 選択した銀行情報を依頼画面に反映

メモ

➢画面に反映された BIC（SWIFT）コード、および銀行名・国名・住所は変更できません。
入力しなおす場合は「銀行情報をクリア」ボタンを押してください。

➢受取人取引銀行の場合、国別銀行コードは反映後も入力可能ですので、必要に応じて入力してください。（受取人口座についても変更可能です。）

➢IBAN コードを入力した場合も「銀行情報を検索」は可能ですが、この場合は入力した IBAN コードと検索結果の BIC（SWIFT）コード（および銀行名・国名・住所）との整合性はチェックされませんので、ご留意ください。

5.4 直接入力

5.4.1 画面右下の[直接入力する]を押します。

1 直接入力する を押す

直接入力画面に遷移します。

5.4.2 銀行情報を入力して、［次へ］を押します。

1 送金先銀行 を入力して 次へ ボタンを押す

依頼画面に戻ります。

メモ

➢BIC（SWIFT）コードは入力できません。（入力欄がありません。）

5.4.3 入力した銀行情報が依頼画面に反映されました。

1 入力した銀行情報を依頼画面に反映

メモ

- 反映された入力内容は変更できません。
  入力しなおす場合は「銀行情報をクリア」ボタンを押してください。
- 「直接入力する」ボタンを押す前にBIC（SWIFT）コードを入力していた場合、該当の入力内容はクリアされます。
  （銀行名や住所の入力内容を優先し、BIC(SWIFT)コードは無効とします。）
  「直接入力」はSWIFT非加盟の金融機関を指定する場合のみご利用ください。